

「アートと環境の未来・山口」
「YCAM 10周年記念祭」

2013年7月24日 プレスリリース

山口情報芸術センター [YCAM] 10周年記念祭
教育普及／作品展示

「コロガルパビリオン」

2013年7月26日(金)～12月1日(日) 10:00-18:00 火曜休み
山口市中央公園

翔ぶ、跳ねる、駆け巡る!送る、鳴らす、光らせる!
身体と頭で遊びを創るメディア公園が進化した

山口情報芸術センター [YCAM] では、YCAM10周年記念祭の一環として、YCAMに隣接する中央公園に新しいタイプの子どもの遊び場「コロガルパビリオン」をオープンします。

「コロガルパビリオン」は、2012年にYCAMが発表した、メディアテクノロジーを活用した多様な仕掛けと不定形の床面からなる公園型インスタレーション「コロガル公園」を、建築家ユニット「assistant(アシスタント)」との協働のもとバージョンアップさせたものです。

円筒状の外観が特徴的な大小2つの建築の内部は、独創的な空間が広がり、照明やスピーカーなどのメディアテクノロジーが多数埋め込まれています。ここに、屋外環境ならではの自然がゆるやかに結びつくことで、公園の遊具のような画一的な「遊び」を提供するのではなく、子どもたちの感覚を刺激し、自発的な「遊び」の創造を促す「環境」として機能していきます。

自然を取り込んだ人工環境で、子どもたちへ「遊び」の創造を促す本展示は、10周年記念祭のテーマである〈アート〉〈環境〉〈ライフ〉を原初的なかたちで実践するプロジェクトです。この機会にぜひご参加ください。



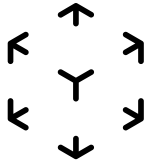
(上) 建築家ユニット「assistant」によるスケッチ
(下) 現在建設中の会場の様子

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media

お問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM] 情報制作課 田中・澤田
TEL:083-901-2222 FAX:083-901-2216 メールアドレス:press@ycam.jp
〒753-0075 山口県山口市中園町7-7 <http://www.ycam.jp>
取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



コロガル公園—身体とメディアを融合させた「遊び」を生み出し、楽しむ環境



2012年に発表した「コロガル公園」の様子

今回発表する「コロガルパビリオン」の原型になったのは、2012年5月に展覧会「glitchGROUND—メディアアートセンターから提案する新しい学び場環境」で発表した公園型インスタレーション「コロガル公園」です。子どもたちが自発的に遊びを発想し、知恵を獲得する新しいタイプの学び場、遊び場として制作したこのコロガル公園には、約3ヶ月の会期中に、3万7千人以上の人々が訪れ、大盛況を博しました。

これからの学び場／遊び場のビジョンを提示する「コロガル公園」

コロガル公園は、スケートボードのランプを思わせる不定形な床面が特徴的な、公園型のインスタレーションです。

会場全体に広がる不定形な床面は、非日常的な身体行為を生み出すほか、その内部や周囲に音響、照明、ネットワークなどのメディアテクノロジーを駆使した仕掛けを多数埋め込むことで、かけっこや鬼ごっこなどの身体を使った遊び以外にも、メディアを介した新しいタイプの遊び—ここではない音を聞く、遠くの誰かに語りかける、空間全体の色彩を変える—を誘発するよう設計しました。

また、会期中、より良いコロガル公園の実現を目指して、利用者の子どもたちが議論をおこなう「子どもあそびばミーティング」と呼ばれるイベントを3回に渡って開催。その都度、議論の内容を踏まえたアップデートを実施し、利用者とともに作る公園として多くの支持を集めました。そして今回、多くの人々から寄せられたカムバックの声に応え、「コロガルパビリオン」として帰ってきます。

glitchGROUND— メディアアートセンターから提案する、 新しい学び場環境

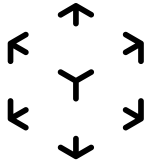
会期：2012年5月19日～8月12日

YCAMの教育普及活動を俯瞰的に紹介する展覧会。左記の「コロガル公園」のほかにも、これまでに展開してきたオリジナルワークショップなどの教育普及プログラムを紹介する「YCAMエデュケーションアーカイブス」、当時開発していたワークショップ「コトバ身体」を簡易的に体験できるインスタレーションなども展示していた。

また、ミュージアムエデュケーターによるシンポジウムなどの関連イベントも開催。

<http://re-marks.ycam.jp/2012/glitchground/>

<http://glitchground.ycam.jp/>



建築家ユニット「assistant」によるユニークな建築が中央公園に出現



山口市中央公園に建設中の「コロガルパビリオン」

今回発表する「コロガルパビリオン」は、「コロガル公園」の規模を拡大したバージョンアップ版です。

「パビリオン」という名前の通り、今回は中央公園内に仮設の建築を設置し、その内部に子どもたちが自発的に新しい「遊び」を見出せるような、刺激的な環境をつくり出します。建築の設計は、建築を軸に横断的な活動を展開する「assistant (アシスタント)」が担当。子どもたちの感覚や記憶を、メディアテクノロジーと空間の両面から刺激するユニークな建築が中央公園に出現します。

自然とメディアテクノロジーと建築が融合した新しい遊び場

コロガルパビリオンは、大小2つの円筒形の建築から構成されます。両者は外観の形状こそ似ていますが、その構造は対照的です。小さな建築の方は、その中心に小さな庭が設けられ、その周囲を取り巻くように部屋が広がっています。部屋は競輪の競走路のように外周に向かって傾斜が付いており、猛スピードでぐるぐると走り回れるようになっています。

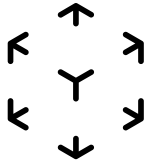
大きな建築の方は、その中心に小さな部屋が設けられ、その周囲を取り巻くように庭のような空間が広がっています。中心の部屋には、ジャングルジムや不定形な床面が所狭しと並べられ、そこを移動する中で非日常的な身体の動きを発見することになります。

両者とも、「コロガル公園」と同様に、内部には照明やスピーカーが埋め込まれており、それらを介した新しい「遊び」やコミュニケーションが可能です。それらが屋外ならではの自然の気配と相まって、独特の環境が立ち上がります。

assistant (アシスタント)

2002年松原慈と有山宙を中心に設立された建築家ユニット。建築、美術、デザインが交わる点に活動の多くがみられる。空間を体験や記憶の総体と捉え、フィジカルな体験に詩的な表現をかけ合わせ、建築の可能性を切り拓く。主な仕事に「ABSENT CITY: 存在しない都市」展（個展／2008年）、「"おいしく、食べる"の科学展」（日本科学未来館／2009年～2010年）、「33年目の家」（2013年）など。

<http://www.withassistant.net>



「アートと環境の未来・山口」
「YCAM 10周年記念祭」

2013年7月24日 プレスリリース

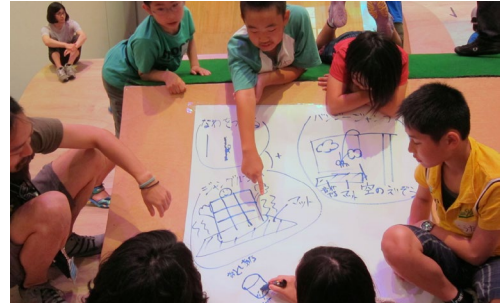
山口情報芸術センター [YCAM] 10周年記念祭
教育普及／作品展示

利用者自身のアイデアで成長していく

また今回も、前回と同様に、関連イベントとして「子どもあそびばミーティング」を2回に渡って開催します。

子どもあそびばミーティングは、コロガルパビリオンを利用する小中学生を対象におこなわれるもので、参加者はYCAM内に設置された研究開発チーム「YCAM InterLab」のスタッフとともに、パビリオンに追加したい機能を議論していきます。そして、最終的に採用されたアイデアは、その後のInterLabのスタッフによって、実際に開発され、パビリオンの新しい機能として追加されていきます。

利用者のアイデアによって変化する様子にもご注目ください。



昨年の「子どもあそびばミーティング」の様子

開催概要

「コロガルパビリオン」

2013年7月26日（金）—12月1日（日） 10:00 - 18:00 ※火曜休み

入場無料

対象：小学生以上 ※未就学児童は要保護者同伴

山口市中央公園

※8月19日（月）～21日（水）、9月17日（火）～19日（木）は、関連イベント「子どもあそびばミーティング」に伴うアップデート作業のため、閉場します。

※10月22日（火）は開場いたします。

※本展示はお客様の自己責任のもと鑑賞したり、遊んだりする体験型スペースです。入場の際は自己責任で入場する旨をご承認いただき、安全管理には十分ご注意ください。

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会

平成25年 文化庁 地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ

機材協力：カラーキネティクス・ジャパン株式会社

協賛：大塚製薬株式会社、Loop株式会社

共同開発：YCAM InterLab

企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]

関連イベント

子どもあそびばミーティング

日時：8月18日（日）14:00-15:30

9月16日（月・祝）14:00-15:30

参加無料 ※要申込（申込方法は右記参照）

対象：小中学生 定員：各回20名

会場：山口市中央公園内コロガルパビリオン

利用者とともに、コロガルパビリオンの新しい機能を検討するミーティング形式のイベント。

子どもあそびばミーティング 申込方法

住所、氏名（ふりがな）、性別、生年月日、電話番号、メールアドレスなど連絡先を明記の上、メールにてお申し込みください。

メールアドレス：

reserve@ycam.jp

受付開始日：8月4日（日）